



平成 23 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 藤田観光株式会社  
代表者名 代表取締役社長 末澤 和政  
(コード：9722、東・大第一部)  
問合せ先 取締役管理本部副本部長 藁科 卓也  
(TEL. 03-5981-7723)

## 第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）の業績予想と、本日公表の第 2 四半期決算実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、平成 23 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、本日公表の第 2 四半期決算短信に記載のとおり、従来の予想からの修正はありません。

### 記

#### 1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 25,000	百万円 △2,600	百万円 △2,800	百万円 △2,000	円 銭 △16 97 銭
実 績 値 (B)	25,630	△1,138	△1,276	△1,785	△15 15 銭
増 減 額 (B-A)	630	1,461	1,524	214	
増 減 率 ( % )	2.5	-	-	-	
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	30,520	△5	△128	△405	△3 49 銭

#### 2. 修正の理由

震災による減収幅は前回発表時の予想より少なく、売上高は若干増加しました。

コスト面では、震災による減収に対応して、処遇の一時的变化を含む人件費の削減や、節電を含む水道光熱費の削減など、全面的な削減を進めました。これらの費用削減施策が整齊と進捗したこと、また震災による営業休止期間中および稼動が著しく低下した施設の固定費など約 6 億円を特別損失で計上したこともあり、営業利益、経常利益は前回発表予想を大きく上回る結果となりました。

以 上